

日本語ワープロ検定試験

問題文に従って正確な文字を入力する技能と、ビジネス文書を作成する技能を問う試験です。

◆検定試験のねらい

日本語ワープロソフトの利用を通じて、日本語の入力および文書処理能力を身に付けることを目的として実施。

体裁が整った、見やすいビジネス文書を作成することができます。



◆試験実施日(年4回)

- ①7月第1日曜日 ②10月第2日曜日 ③12月第1日曜日 ④2月第3日曜日

●試験日は届出により前後10日間の移動が可能です。

◆試験会場

本協会指定会場

- 申し込みのあった各大学、各学校および教室が試験会場となります。ただし、原則として受験者が10名以上であることを要します。

◆一般受験料(税込)

初段	1級	準1級	2級	準2級	3級	4級
5,300円	3,300円	3,100円	2,800円	2,600円	2,300円	1,800円

※本協会が認可した試験会場校では、特定受験料が適用されます。

◆試験基準

1級～4級 実技試験

- 速度……正確な入力を判定する(1行40文字とする)

	試験時間	用紙サイズ	1ミスに対して	漢字含有率	文章内容	出題内容	合格文字数
4級	10分	A4判縦	1文字減	23%~26%	一般的現代文	手書き問題から入力	200文字以上
3級							300文字以上
準2級							400文字以上
2級							500文字以上
準1級							600文字以上
1級			5文字減	25%~35%			700文字以上

- 文書作成……正確で体裁のよい文書作成能力を判定する(1行40文字とする)

	試験時間	用紙サイズ	1ミスに対して	出題内容	合格点数
4級	20分	A4判縦	2点減	手書き問題からビジネス文書作成	80点以上
3級				手書き問題からビジネス文書作成(表を含む)	
準2級				手書き問題からビジネス文書作成(表を含む)	
2級				手書き問題からビジネス文書作成(表を含む)	
準1級				手書き問題からビジネス文書作成(表・地図を含む)	
1級				手書き問題からビジネス文書作成(表・地図を含む)	

その他、試験時間内には、出力時間・説明時間を含みません。

初段 実技試験

- 速度……正確な入力を判定する(1行40文字とする)

	試験時間	用紙サイズ	1ミスに対して	漢字含有率	文章内容	出題内容	合格文字数
初段	10分	A4判縦	5文字減	35%~40%	一般的現代文	手書き問題から入力	800文字以上

- 文書作成……正確で体裁のよい文書作成能力を判定する(1行40文字とする)

	試験時間	用紙サイズ	1ミスに対して	出題内容	合格点数
初段文書作成I	20分	A4判縦	2点減	手書き問題からビジネス文書作成(表・地図を含む)	80点以上
初段文書作成II	20分	A4判縦	「初段減点基準(文書作成II)」に従う	文字の処理、グラフの挿入、表内データの処理(計算、並べ替え)、図形挿入、段組みなど	80点以上

☆問題に使用している会社、組織、製品、人物、キャラクター、データなどの名称は架空のものです。実在する商品名、団体名、個人名などとは一切関係ありません。

速度問題と文書作成問題の2つの基準をクリアして、はじめてその級が合格となります。

速度問題

手書き問題を試験時間内に正確に入力します。

試験時間10分



ワープロソフトを使用して入力

試験問題

「たまにはおいしい日本茶が飲みたい」と思ふの種類の多さに驚いた。わたしが選んでいて、好きや用途を聞いて選んでくれた高価なものだったが、やはりプロが勧めるもの。そして、これだけうまいものがあるのだから、初めに日本にやってくるのは、奈良から平安当時の伝説を伝える書物の中に記述が登場したことが、学んでいた僧たちが持ち帰ったとされる。とて驚かされた人々の間でしか知られていなかったから茶の種と製法を輸入したことで、少しずつと、客に伝わり始めた。作法なども確立された。

手書き問題

「たまにはおいしい日本茶が飲みたい」と思ふの種類の多さに驚いた。わたしが選んでいて、好きや用途を聞いて選んでくれた高価なものだったが、やはりプロが勧めるもの。そして、これだけうまいものがあるのだから、初めに日本にやってくるのは、奈良から平安当時の伝説を伝える書物の中に記述が登場したことが、学んでいた僧たちが持ち帰ったとされる。とて驚かされた人々の間でしか知られていなかったから茶の種と製法を輸入したことで、少しずつと、客に伝わり始めた。作法なども確立された。

解答

「たまにはおいしい日本茶が飲みたい」と思ふの種類の多さに驚いた。わたしが選んでいて、好きや用途を聞いて選んでくれた高価なものだったが、やはりプロが勧めるもの。そして、これだけうまいものがあるのだから、初めに日本にやってくるのは、奈良から平安当時の伝説を伝える書物の中に記述が登場したことが、学んでいた僧たちが持ち帰ったとされる。とて驚かされた人々の間でしか知られていなかったから茶の種と製法を輸入したことで、少しずつと、客に伝わり始めた。作法なども確立された。

採点方法

総字数 - (ミス数 × 減字数)

「たまにはおいしい日本茶が飲みたい」と思ふの種類の多さに驚いた。わたしが選んでいて、好きや用途を聞いて選んでくれた高価なものだったが、やはりプロが勧めるもの。そして、これだけうまいものがあるのだから、初めに日本にやってくるのは、奈良から平安当時の伝説を伝える書物の中に記述が登場したことが、学んでいた僧たちが持ち帰ったとされる。とて驚かされた人々の間でしか知られていなかったから茶の種と製法を輸入したことで、少しずつと、客に伝わり始めた。作法なども確立された。

文書作成問題

手書き問題を試験時間内に指示に従って入力し、体裁を整えます。

試験時間20分



ワープロソフトを使用して入力

試験問題

「たまにはおいしい日本茶が飲みたい」と思ふの種類の多さに驚いた。わたしが選んでいて、好きや用途を聞いて選んでくれた高価なものだったが、やはりプロが勧めるもの。そして、これだけうまいものがあるのだから、初めに日本にやってくるのは、奈良から平安当時の伝説を伝える書物の中に記述が登場したことが、学んでいた僧たちが持ち帰ったとされる。とて驚かされた人々の間でしか知られていなかったから茶の種と製法を輸入したことで、少しずつと、客に伝わり始めた。作法なども確立された。

手書き問題

「たまにはおいしい日本茶が飲みたい」と思ふの種類の多さに驚いた。わたしが選んでいて、好きや用途を聞いて選んでくれた高価なものだったが、やはりプロが勧めるもの。そして、これだけうまいものがあるのだから、初めに日本にやってくるのは、奈良から平安当時の伝説を伝える書物の中に記述が登場したことが、学んでいた僧たちが持ち帰ったとされる。とて驚かされた人々の間でしか知られていなかったから茶の種と製法を輸入したことで、少しずつと、客に伝わり始めた。作法なども確立された。

解答

「たまにはおいしい日本茶が飲みたい」と思ふの種類の多さに驚いた。わたしが選んでいて、好きや用途を聞いて選んでくれた高価なものだったが、やはりプロが勧めるもの。そして、これだけうまいものがあるのだから、初めに日本にやってくるのは、奈良から平安当時の伝説を伝える書物の中に記述が登場したことが、学んでいた僧たちが持ち帰ったとされる。とて驚かされた人々の間でしか知られていなかったから茶の種と製法を輸入したことで、少しずつと、客に伝わり始めた。作法なども確立された。

採点方法

100 - (ミス数 × 2)

「たまにはおいしい日本茶が飲みたい」と思ふの種類の多さに驚いた。わたしが選んでいて、好きや用途を聞いて選んでくれた高価なものだったが、やはりプロが勧めるもの。そして、これだけうまいものがあるのだから、初めに日本にやってくるのは、奈良から平安当時の伝説を伝える書物の中に記述が登場したことが、学んでいた僧たちが持ち帰ったとされる。とて驚かされた人々の間でしか知られていなかったから茶の種と製法を輸入したことで、少しずつと、客に伝わり始めた。作法なども確立された。